

国道 138 号拡幅に伴う周辺地域まちづくり検討委員会(第 4 回) 議事内容

日時：平成 28 年 7 月 6 日(水) 10:00～11:45

場所：富士吉田市 環境美化センター3F 会議室

■委員会出席者

東京大学大学院工学系研究科 准教授	中島 直人 (委員長)
新屋連合自治会 連合自治会長	萱沼 真実 (代理：堀内)
上宿連合自治会 連合自治会長	勝島 敏郎
中宿連合自治会 連合自治会長	渡辺 正博
下宿連合自治会 連合自治会長	渡辺 雄三
中曽根連合自治会 連合自治会長	渡辺 貞紀
富士急行株式会社 代表取締役社長	堀内 光一郎 (代理：雨宮)
富士吉田商工会議所 専務理事	渡辺 博
財団法人 ふじよしだ観光振興サービス 常務理事	柏木 俊之
富士吉田市企画部 部長	渡辺 弘之
山梨県富士・東部建設事務所吉田支所 支所長	竹本 慎一
山梨県県土整備部道路整備課 課長	清水 敬一郎 (代理：舟窪)
山梨県県民生活部世界遺産富士山課 課長	長田 公(代理：入倉)
国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所 事務所長	尾松 智

■議事内容

沿道まちづくり、新屋拡幅の整備、今後の進め方についての意見交換

■意見集約

- ①沿道への駐車場、国道 138 号のバス停車帯整備について、沿道周辺を含めたまちづくりとの連携した検討が必要であることを確認した。
- ②富士吉田市景観計画について、屋外広告物の規制など、今後国道 138 号整備のタイミングに合わせて計画的に景観計画を運用する必要があることを確認した。
- ③世界遺産構成資産の視点からの留意点は、点在する資産をつなげることが重要であり、現在検討しているまちづくりの方向性として留意することを確認した。
- ④重点検討区間①浅間神社前の北側歩道幅員は、3.5mとすることで了承された。
- ⑤今後、富士吉田市のまちづくり計画の進捗に合わせて作業部会、検討委員会を開催することが了承された。

